



ゴーサマに乗り移る神が「お遊び」になる奇祭
二上山護法祭



指定区分	県指定重要無形民俗文化財
読みかた	ふたがみさんごほうさい
所在地	美咲町両山寺(両山寺)
指定年月日	昭和52年4月8日
解説	8月14日深夜に行われる行事。祭りの中心となる護法実(ごうぼうざね)(=ゴーサマ)は、7日間両山寺本坊書院内の護法殿で身を浄める。当日、本堂内で祈りつけが行われ、護法善神が乗り移ると、ゴーサマは護法善神の使いである鳥のように羽ばたく仕草をしながら、境内を縦横無尽に走り飛び回る。五穀豊穰と天下泰平、万民快樂を祈念する奇祭。
アクセス方法	JR亀甲駅から車で約20分
公開状況	開催日:8月14日(23:00~24:30) / 問:両山寺 0868-68-0011
設備	<div style="display: flex; justify-content: space-around; align-items: center;"> <div style="text-align: center;">  <small>駐車場</small> </div> <div style="text-align: center;">  <small>トイレ</small> </div> </div>
備考	

きつずページ



していくぶん (指定区分)	県指定重要無形民俗文化財
ぶんかざいめい (文化財名)	二上山護法祭
よみかた	ふたがみさんごほうさい
しょざいち (所在地)	美咲町両山寺(両山寺)
していたひ (指定した日)	昭和52年4月8日
せつめい	村人の中から、ゴーサマとよばれる人が選(えら)ばれます。そしてゴーサマは7日間、両山寺(りょうざんじ)で修行(しゅぎょう)します。まつりでは少年たちがゴーサマをかこみ、「ぎゃーてー、ぎゃーてー」と唱(とな)えると、神(かみ)がゴーサマにのりうちります。そして、鳥のようにはばたきながら、神社(じんじゃ)の中をあちこち走り回ります。変わったおまつりですが、その年の豊作(ほうさく)や村人たちの安全や幸せを祈(いの)るまつりです。